

■ 「授業内課題（リアクションペーパー等）」の汎用ルーブリック（評価基準表）

ルーブリックタイプ④

(1) ルーブリックは「評価基準表」とも呼ばれるもので、本講義内で受講者に課される「授業内課題（リアクションペーパー等）」の学習成果を評価するために使用します。

(2) 表をよく見て「どのような成果物が評価されるのか」を理解し、毎回の講義や授業内外の学習、次の学習課題の発見に役立ててください。自分の学習の質を高めるための参考にしましょう！

観点（規準）	観点の説明	S（秀）	A（優）	B（良）	C（可）	F（不可）
		到達目標を大きく越えた基準で達している	到達目標を越えた基準で達している	到達目標に標準的な基準で達している	到達目標に最低限の基準で達している	到達目標に達していない
理解度	その回の授業内容について、理解度を確認するための項目。	シラバスの各回の到達目標に記載された内容を、大きく越えた基準で達している。	シラバスの各回の到達目標に記載された内容を、越えた基準で達している。	シラバスの各回の到達目標に記載された内容を、標準的な基準で達している。	シラバスの各回の到達目標に記載された内容を最低限の基準で理解している。	シラバスの各回の到達目標に記載された内容を理解できていない。または、提出物から理解度を判断できない。
考察・感想	その回の授業内容を踏まえ、自身による思考・判断を見るための項目。	講義内容やテーマに沿って、自身の意見を論理的に述べており、所定時間以上の授業外学習の成果が推察できる。	講義内容やテーマに沿って、自身の意見を論理的に述べており、それまでの学習内容とも整合的に述べている。	講義内容やテーマに沿って、自身の意見を論理的に述べている。	自身の考察や感想が述べられているが、深く又は論理的に考察していない。	自身の意見が無い。あるいは、与えられたテーマを踏まえた文章になっていない。
分量	提出課題の内容を評価するに相応しい記述量の有無を確認するための項目。	教員によって指定された分量を超える十分な記述量があり、意欲的である。	/	教員によって指定された分量を満たしている。	/	教員によって指定された分量を満たしていない。
文章	提出課題における適切な文章・単語（概念やキーワード）の使用を見るための項目。	提出された課題の中に、単語や文法の誤りが無く、適切な表現を用いており、文章として卓越している。	提出された課題の中に、単語や文法の誤りが無く、適切な表現を用いている。	漢字・文法の誤りが無い。	ケアレスミス程度の単語・文法の誤りがあるが、提出物として最低限の基準を満たしている。	提出された課題の中に、単語や文法の重大な欠陥や誤りがある。